

おくり

平成20年 4月

No.124



議会だより

■発行 奥尻町議会

■編集 広報編集特別委員会

☎01397 2-3412 番



春、ホッケ漁 始まる

平成20年第1回定例会 …… 各会計補正予算、条例改正など

平成20年度当初予算 …… 予算審査特別委員会開催

平成20年第1回臨時会 …… 福祉灯油代助成、新任医師の給与など

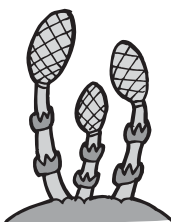
一般質問 …… 制野征男議員

第1回定例町議会

平成20年第1回定例会は、3月6日に招集され、平成19年度の補正予算、条例等を審議及び平成20年度各会計の審査を予算審査特別委員会に付託し、いずれも可決され、12日に閉会しました。

補正予算

▽平成19年度一般会計補正予算(第8号)……原案可決
歳入歳出予算に9千6百35万1千円を追加し、予算総額は、37億3千8百54万6千円となりました。
補正の主な内容は、次のとおりです。



〔歳入〕

分担金及び負担金

△21万円

使用料及び手数料

△1百91万5千円

国庫支出金

△3百96万8千円

道支出金

△1百39万1千円

財産収入

2百25万8千円

繰入金

8千4百32万3千円

諸収入

1千8百45万4千円

町債

△1百20万円

〔歳出〕

教育費 △3百17万円
諸支出金 △2百84万4千円

□平成19年度バス交通事業特別会計補正予算(第2号) ……原案可決

職員給与費など合計57万6円を減額し、予算総額は9千7百99万円となりました。

□平成19年度自動車整備工場事業特別会計補正予算(第2号) ……原案可決

職員給与費、一般管理費など合計1百62万7千円を減額し、予算総額は1億5百30万4千円となりました。

□平成19年度あわび種苗育成センター事業特別会計補正予算(第1号) ……原案可決

養殖漁業者の種苗購入費など合計4百85万8千円を減額し、予算総額は4千6百79万7千円となりました。

□平成19年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号) ……原案可決

事務実績、事業精査など合計5百30万8千円を減額し、予算総額は5億1千3百27万5千円となりました。

□平成19年度国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第2号) ……原案可決

診療業務委託料など合計4百93万円を減額し、予算総額は3千5百61万円となりました。

□平成19年度老人保健医療事業特別会計補正予算(第2号) ……原案可決

医療給付費など合計8百44万3千円を減額し、予算総額は4億7百99万1千円となりました。

農林水産業費

△1千1百2万4千円

土工費

26万円

土木費

△6百75万3千円

消防費

△1百78万円

□平成19年度介護保険事業
勘定特別会計補正予算(第
3号)……………原案可決

居宅介護サービス給付費
など合計81万2千円を追加
し、予算総額は2億2千62
万円となりました。

□平成19年度介護保険介護
サービス事業勘定特別会計
補正予算(第1号)

……………原案可決
居宅介護支援事業費など
15万8千円を減額し、予算
総額は1千4百71万5千円
となりました。

□平成19年度簡易水道事業
特別会計補正予算(第3号)

……………原案可決
水道維持修繕料など合計
30万6千円を追加し、予算
総額は5千4百74万円とな
りました。

□平成19年度奥尻港湾港施
設用地造成事業特別会計補
正予算(第1号)……………原案可決

一般管理費など39万7千
円減額し、予算総額は3千
1百6万4千円となりまし
た。

□平成19年度公共下水道事
業特別会計補正予算(第3
号)……………原案可決

施設管理費など合計75万
8千円を減額し、予算総額
は1億3千4百78万5千円
となりました。

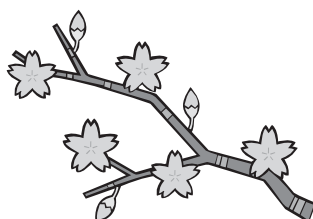
□平成19年度奥尻漁業集落
排水事業特別会計補正予算
(第1号)……………原案可決

職員給与費など合計3百
3万8千円を減額し、予算
総額は3千2百67万1千円
となりました。

□平成19年度国民健康保険
病院事業会計補正予算(第
4号)……………原案可決

収益的収入で、入院収益
など合計1億2千8百90万
2千円を追加し、総額7億
4千63万8千円とし、同支

出は材料費など合計8百32
万4千円を減額し、総額7
億6千88万7千円となりま
した。



条例

○職員の自己啓発等休業に
関する条例

……………原案可決
地方公務員法の一部改正
により、自己啓発等休業制
度が導入されたことに伴い、
本条例を制定しました。

○奥尻町後期高齢者医療に
関する条例

……………原案可決
平成20年4月から後期高
齢者医療制度が施行される

ことに伴い、制度開始に必
要な条例を制定しました。

○奥尻町職員の勤務時間、
休暇等に関する条例の一部
を改正する条例

……………原案可決
地方公務員の育児休業に
関する法律の一部改正に伴
い、本条例の一部を改正し
ました。

○職員の育児休業に関する
条例の一部を改正する条例

……………原案可決
地方公務員の育児休業に
関する法律の一部改正に伴
い、本条例の一部を改正し
ました。

○職員の給与に関する条例
の一部を改正する条例

……………原案可決
育児休業法の改正及び平
成20年度の職員の給料の減
額率を変更するため、本条
例の一部を改正しました。

○奥尻町職員の特殊勤務手
当の支給に関する条例の一
部を改正する条例

……………原案可決
国の特殊勤務手当に準拠
し、本条例の一部を改正し
ました。

○奥尻町乳幼児医療費助成
に関する条例の一部を改正
する条例

……………原案可決
高齢者の医療の確保に関
する法律が施行されること
に伴い、本条例の一部を改
正しました。

○重度心身障害者及びひと
り親家庭等の医療費の助成
に関する条例の一部を改正
する条例

……………原案可決
高齢者の医療の確保に関
する法律が施行されること
に伴い、本条例の一部を改
正しました。

○奥尻町国民健康保険条例の一部を改正する条例

……………原案可決

健康保険法等の一部を改正する法律（平成18年法律第83号）の施行に伴い、関係法令を準拠し、本条例の一部を改正しました。

○奥尻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

……………原案可決

後期高齢者医療制度の創設に伴う後期高齢者支援金等課税額の追加と賦課総額の変更に伴う税率の引き下げ及び健康保険法等の一部を改正する法律（平成18年法律第83号）の施行に伴う国民健康保険税の特別徴収を併せて改正しました。

○奥尻町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

……………原案可決

介護保険法施行令等の一部改正に伴い、平成18年度

と平成19年度で実施した税制改正に伴う介護保険料の激変緩和措置を平成20年度も継続して実施するため本条例の一部を改正しました。

○うにまるパークセンター設置条例等の一部を改正する条例

……………原案可決

奥尻町行政財産使用料条例に準拠し、本条例の一部を改正しました。

その他

○辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更に ついて

……………原案可決

平成16年6月16日に策定した奥尻辺地に係る公共的施設の総合整備計画の辺地対策事業債増額に伴い、当該計画を変更しました。

臨時会

議案等審議

第1回（1月16日）

▽平成19年度一般会計補正予算（第7号）…原案可決

福祉灯油購入費助成に伴い2百10万円を追加し、予算総額は36億4千2百19万5千円となりました。

▽平成19年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）…原案可決

医師確保に伴う医師給与、医師紹介委託料など、1千63万6千円を追加し、予算総額は7億6千9百21万1千円となりました。

委員会報告

産業建設常任委員会

1月16日に開催された同委員会は、産業建設課所管

事項について閉会中の事務調査を行いました。

◎産業建設課所管関係

- 一点目、マリンプロジェクトの見直し：埋立の変更
- 二点目、漁種別取扱月報での漁獲高の比較について
- 三点目、地区農産物販売実績表について
- 四点目、ナマコの間育成の現況について
- 五点目、あわび種苗育成センターの濾過器破損補修について
- 六点目、神威脇温泉の指定管理者制度の導入による管理者の募集について
- 七点目、道営住宅の譲渡について
- 八点目、青苗緑ヶ丘住宅の空き家の用途廃止について

等産業建設課担当者より説明があり、協議しました。

総務文教常任委員会

2月18日に開催された同

委員会は、住民課所管事項と環境センター所管事項について閉会中の事務調査を行いました。

◎住民課所管関係

4月から始まる後期高齢者医療制度について説明がされました。同時に同制度に関連しての要因と医療費減少などもあって、国保税の税率の引き下げが可能になった。税率の引き下げを3月議会に提案したい。納期は10期を9期にする改正もしたいとの説明がされた。

◎環境センター所管関係

環境センターの委託業務の拡大について、前回に引き続き説明がされ、年間2百76万円の節減をはかるので予算議会にその旨提案しているとの説明がありました。

一般質問

地方財政計画と奥尻町の関連

制野征男議員

質問

地方交付税法の規定に基づいて作成される平成20年度の地方団体の歳入歳出総額の見込額「地方財政計画」は奥尻町にとっても財政上深いかかわりをもつが、その中でも地方再生対策費が設けられており、町への影響について説明されたい。
また、ふるさと納税について地方税制改正への対応処置として町条例で制定するのかお聞きしたい。



今後の情報に留意したい

和田良司町長

答弁

地方税の偏在是正により生じる財源を活用し、地方が自主的に行う活性化施策

お米の地産地消による米農家の経営安定対策は

制野征男議員

質問

食料の自給率の向上、安心、安全な食料の提供とお米農家の経営安定対策を早急に確立する必要性に迫られている。政府の買い上げ価格は60キロで1万円前後であり、農家の労務単価は1時間あたり二六四円になっているのが実態である。

しかし地方再生対策が緊急の課題であるため、歳出上は平成20年度から計上することとし、その財源は臨時財政対策債の発行により確保することになっている。「ふるさと納税」は準則等具体的な取扱がまだ示されていないので、今後の情報に留意したいと考えている。



農家と協議し、町民の動向ふまえ判断したい

和田良司町長

答弁

本町における水田面積の割り当ては奥尻町地域水田農業推進協議会において作付け面積を決定することになっていて、地産地消に向けた販売方法の検討をした経緯があります。

その時点では奨励金の制

度の改正や農業者の理解が得られないなどまとまらなかったと聞いている。

しかし米価格の低落実態や地産地消の推進という状況を踏まえ、農業者と協議をしながらまた、消費者の動向をふまえながら判断したい。

職員のボーナスの5%を商品券で支給し、なべつるカードで税の納付をさせ

制野征男議員

質問

長期の景気低迷で島内の購買力はかつてない落ち込みの実情にあり、商店の売り上げも昨年と比較して大幅に格差が生じている。このような実態を少しでも改善する方策として、役場職員に支給する6月と12月のボーナスの5%を地元共通の商品券で支払う方法をと

るべきではないか。賃金を通貨以外で支払うことは労働基準法上認められていることであり、役場職員が実施することになれば、教員、自衛隊員にも協力を訴えることができる。町長自ら率先して実行する意思はないか。

議員が商品券購入決める

議員は商店の活性化につながるばとの思いから、今後3月と9月には1万円ずつ、6月と12月のボーナス時には各2万円分の商品券を購入することを決めました。年間6万円になります。支給されるボーナスの12%相当分になります。



100割地元から購入しており商工会からも要望はない

和田良司町長

答弁

職員の給与を商品券で支給することについては、給与支給の定めもあり、即実行とはならない。

しかし、現在の経済情勢などをかんがみ、地元商店の売り上げ向上に協力、努力することについてはなんらの依存はない。

町長自らの商品券購入についてだが、自分は100割地元から購入しているのでその考えはもたない。

なべつるカードでの税金の納付などについては地方税法や地方自治法の定めもあります。導入している役場もあります。

特定健診の問題点について

制野征男議員

質問

従来の住民検診にかわり、40歳以上74歳までの住民に、加入する健康保険ごとにメ

タボリック症候群を中心とした健康診断を実施することになった。

問題は実施率や達成状況によるペナルティ導入と、住民の負担増、医療費削減競争などあまりにも問題点が多く、政府に改善を要請すべきと考えるが、国保加入者以外の特定健診はどのような対応がなされるのか。



病気の発症をふせぐことが医療費の抑制につながる

和田良司町長

【答弁】

従来だと国保も社保も関係のない検診だったが、平成20年度から各医療保険者に特定健診等の実施が義務付けられ、国保加入者は国保、社保加入者は社保が、おのおの検診費等を負担することになる。

75歳以上の後期高齢者の検診は、広域連合から市町村に委託され、職場で受診する事業主検診は、それぞれの保険者の対応となりますが、社会保険の扶養者は今までどおり町が実施する集団健診に参加できるようにしたいと考えている。

病気になってから国保税で医療負担をするのではなく、病気になる前に病気の発症や重症化を防ぐことは

医療費の抑制につながるものと考える。

歴史的遺産とパークゴルフ場設置で観光振興はかれ

制野征男議員

【質問】

奥尻の観光は年間5万人と公表されているが、実態は津波館の入館者数である2万人前後が純粹な観光客といえるものだ。

景気低迷の中で観光振興を図るためには、他の町が決して真似のできないもの、歴史的遺産を活用しての観光振興を短期、中期、長期の展望をもって進めるしか道はない。

勾玉の展示、隋芳和尚の庵の復元、幌内鉱山の復元、友子同盟のシンポジウムの開催など財源の確保策と民間の力を活用しての振興をはかるべきではないのか。また、流パークを利用し

たパークゴルフ場を設置したいとの意向を地元の建設業者がもっている。町が測量と道への申請をしてくれればとの希望をもっており、町は協力して設置すべきであるが、業者との接触はしているのか。



財源上歴史的遺産の活用は困難だが協議会設置は検討したい

和田良司町長

【答弁】

奥尻の歴史的遺産の活用については事業化に向けてどの程度調査、研究できるか教育委員会と協議し、検討してみたい。

指摘の各種の遺産活用については財源上困難な面が多々ありますが、歴史的遺産は観光資源になるとの認識はもっていますので、関係者との協議を深めてみたい。

パークゴルフ場の設置の意向を持っている業者とは非公式ではあるが意見交換はしており、観光振興の面で魅力あるものなので、業者が具体化したいとなった場合に、関係機関、庁内で協力のあり方について前向きに検討したい。

予算審査特別委員会

◎予算審査特別委員会

で一般会計の衛生費の質疑において、町長は委員の質問に「ごみ焼却施設運転業務については委託の拡大はせず、従来委託での予算執行とする」との予算算定の発言をしました。委託業務に拡大について、節減額が2百70万円と、退職する職員の人件費から見て節減額が大幅に少ない実態から、予算節約上、1千2百50万円もの委託料増額は好ましくないと議員の半数を超える意見が背景にありました。

平成20年度当初予算

一般会計【歳入内訳】

単位：千円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
町 税	336,279	351,372	△ 15,075
地 方 譲 与 税	36,841	38,089	△ 1,248
利 子 割 交 付 金	1,275	860	415
配 当 割 交 付 金	499	343	156
株式等譲渡所得割交付金	595	320	275
地方消費税交付金	33,014	32,849	165
自動車取得税交付金	8,794	9,420	△ 626
国有提供施設等所在市町村助成交付金	15,338	10,398	4,940
地方特例交付金	1,287	2,366	△ 1,079
地 方 交 付 税	1,855,575	1,882,909	△ 27,334
交通安全対策特別交付金	1	1	0
分担金及び負担金	215	250	△ 35
使用料及び手数料	95,605	102,960	△ 7,355
国 庫 支 出 金	380,547	244,926	135,621
道 支 出 金	220,218	220,273	△ 55
財 産 収 入	12,269	11,937	332
寄 附 金	6,500	8,500	△ 2,000
繰 入 金	30,776	52,061	△ 21,285
繰 越 金	1,000	1,000	0
諸 収 入	77,118	87,398	△ 10,280
町 債	196,688	401,200	△ 204,512

一般会計【歳出内訳】

単位：千円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
議 会 費	34,648	35,141	△ 493
総 務 費	762,893	795,767	△ 32,874
民 生 費	277,522	278,293	△ 771
衛 生 費	157,988	457,790	△ 299,802
労 働 費	195	170	25
農 林 水 産 業 費	407,523	131,782	275,741
商 工 費	42,141	47,950	△ 5,809
土 木 費	394,158	436,303	△ 42,145
消 防 費	153,364	148,828	4,536
教 育 費	149,873	144,850	5,123
公 債 費	818,576	866,426	△ 47,850
諸 支 出 金	109,471	114,132	△ 4,661
予 備 費	2,000	2,000	0

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
歳 入 歳 出 合 計	3,310,452	3,459,432	△ 148,980

一般会計の歳入歳出の総額はそれぞれ33億1千45万2千円

各特別会計の予算の総額は 20億2千6百10万6千円

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	比 較
バス交通事業特別会計	78,327	92,147	△ 13,820
自動車整備工場事業特別会計	96,323	114,639	△ 18,316
あわび種苗育成センター事業特別会計	44,527	51,655	△ 7,128
国民健康保険事業勘定特別会計	445,593	487,675	△ 42,082
国民健康保険直営診療所特別会計	40,225	45,933	△ 5,708
老人保健医療事業特別	35,578	410,904	△ 375,326
後期高齢者医療事業特別会計	35,692	0	35,692
介護保険事業勘定特別会計	211,915	214,936	△ 3,021
介護保険介護サービス事業勘定特別会計	14,480	14,598	△ 118
簡易水道事業特別会計	53,948	54,916	△ 968
港湾施設用地造成事業特別会計	30,342	31,461	△ 1,119
公共下水道事業特別会計	140,081	133,716	6,365
漁業集落排水事業特別会計	26,476	35,709	△ 9,233
国民健康保険病院事業会計	772,599	764,719	7,880

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
総 計	2,026,106	2,453,008	△ 426,902

議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

議会を傍聴しませんか!

手続きは簡単

傍聴者名簿に住所、氏名を記入するだけです。

☆☆☆☆☆ 次の定例会は6月です。☆☆☆☆☆

議会のうごき

1 月

- 16日 議会運営委員会開催
第1回議会臨時会開催
産業建設常任委員会開催
- 18日～19日 檜山管内臨時議長会役員会及び総会（江差町）議長出席
- 27日～28日 函館奥尻会総会（函館市）副議長外1名出席

2 月

- 4日～6日 道路特定財源の確保を求める全道緊急総決起大会（札幌市）議員1名出席
- 14日～16日 檜山管内議会議員研修会（乙部町）議長外9名出席
- 18日 総務文教常任委員会
- 19日～21日 檜山管内監査委員協議会総会・全道監査委員協議会第61回定例会（札幌市）議員1名出席
- 22日～24日 檜山支庁管内町村議会議長会役員会（江差町）議長出席
- 23日～25日 札幌奥尻会定期総会（札幌市）副議長外1名出席
- 29日 議会運営委員会開催

3 月

- 6日～12日 第1回町議会定例会開催
- 6日～11日 平成20年度予算審査特別委員会開催
- 18日～19日 檜山管内町村議会議長会臨時総会（江差町）議長出席
- 24日～25日 第1回檜山広域行政組合議会臨時会（江差町）議員2名出席
- 31日 第2回議会臨時会開催

編集を終えて

とある団体の会議終了後、数人で雑談していたら、ある社長さんが「定例議会等でA議員は質問がうまいから君は議論で負けるだろう」と言われ「正式な議会では議員同士が議論を交わすことはなく簡単に言えば町長や役場の幹部VS議員だよ。一度傍聴に来ればいいのに」と答えたら「俺が傍聴に行って議会中に納得いかないことがあれば文句を言うよ」とその社長さん。思わず「傍聴に来た人は静かに聞いているしかないのですよ」という会話をしてから数年がたちましたが、当時は当たり前のこととして話をしていたこの内容も、今では議会基本条例というものを作った市町村議会があり、例えば正式な議会でも議員同士の議論や町長などの反問権が行使できるとのこと。

海外では傍聴人の質問を認めている地方議会は数多く、ここ5年間ぐらいの出来事とはいえ、この変化にはびっくりしている。

未来の世代にツケをつくらないために、変えるところは変えていかなければ。

まずはチャレンジでしようね。

広報編集特別委員会（S）